

平成29年度初期環境調査分析機関報告データ

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値	報告時
				検体1	検出下限値
[1] 2,3-エポキシ-1-プロパノール 初期環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 0/16(欠測等: 1) 検体ベース検出頻度: 0/16(欠測等: 1) 検出範囲: nd 検出下限値範囲: 31 検出下限値: 31 要求検出下限値: 6,700	北海道	1	苫小牧港	---	---
	秋田県	2	秋田運河(秋田市)	nd	31
	茨城県	3	利根川河口かもめ大橋(神栖市)	nd	31
	千葉県	4	市原・姉崎海岸	nd	31
	東京都	5	荒川河口(江東区)	nd	31
		6	隅田川河口(港区)	nd	31
	横浜市	7	横浜港	nd	31
		8	鶴見川亀の子橋(横浜市)	nd	31
	新潟県	9	信濃川下流(新潟市)	nd	31
	愛知県	10	名古屋港潮見ふ頭西	nd	31
	名古屋市	11	堀川港新橋(名古屋市)	nd	31
	大阪府	12	大和川河口(堺市)	nd	31
	兵庫県	13	姫路沖	nd	31
	岡山県	14	水島沖	nd	31
	山口県	15	徳山湾	nd	31
	北九州市	16	洞海湾	nd	31
	福岡市	17	博多湾	nd	31
[2] グルタルアルデヒド 初期環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 0/19(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 0/19(欠測等: 0) 検出範囲: nd 検出下限値範囲: 50~60 検出下限値: 60 要求検出下限値: 2,200	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋(石狩市)	nd	50
	秋田県	2	秋田運河(秋田市)	nd	50
	山形県	3	最上川河口(酒田市)	nd	50
	埼玉県	4	荒川秋ヶ瀬取水堰(志木市)	nd	50
	さいたま市	5	鴨川中土手橋(さいたま市)	nd	50
	東京都	6	荒川河口(江東区)	nd	50
		7	隅田川河口(港区)	nd	50
	横浜市	8	横浜港	nd	50
		9	鶴見川亀の子橋(横浜市)	nd	50
	川崎市	10	川崎港京浜運河千鳥町地先	nd	50
	石川県	11	犀川河口(金沢市)	nd	50
	長野県	12	諏訪湖湖心	nd	60
		13	信濃川立ヶ花橋(中野市)	nd	60
	名古屋市	14	堀川港新橋(名古屋市)	nd	50
	京都府	15	宮津港	nd	60
		16	大川毛馬橋(大阪市)	nd	50
	大阪府	17	大阪港	nd	50
		18	笹ヶ瀬川笹ヶ瀬橋(岡山市)	nd	50
	福岡市	19	博多湾	nd	50
[3] 酢酸2-メトキシエチル酢酸2-メトキシエチル (別名: エチレンジクロールモノメチルエーテルアセテート) 初期環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 0/18(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 0/18(欠測等: 0) 検出範囲: nd 検出下限値範囲: 250~1,400 検出下限値: 1,400 要求検出下限値: 525,000	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋(石狩市)	nd	1,400
		2	十勝川すずらん大橋(帯広市)	nd	1,400
		3	天塩川恩根内大橋(美深町)	nd	1,400
	秋田県	4	秋田運河(秋田市)	nd	250
	埼玉県	5	荒川秋ヶ瀬取水堰(志木市)	nd	250
	東京都	6	荒川河口(江東区)	nd	250
		7	隅田川河口(港区)	nd	250
	横浜市	8	横浜港	nd	250
		9	鶴見川亀の子橋(横浜市)	nd	250
	新潟県	10	渋江川中川新道橋(妙高市)	nd	1,400
	石川県	11	犀川河口(金沢市)	nd	1,400
	三重県	12	四日市港	nd	1,400
	大阪府	13	大和川河口(堺市)	nd	250
	兵庫県	14	姫路沖	nd	810
	岡山県	15	水島沖	nd	250
	福岡県	16	大牟田沖	nd	1,400
		17	雷山川加布羅橋(糸島市)	nd	1,400
	北九州市	18	洞海湾	nd	1,400

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。

(注2) ---: 欠測等

(注3) 「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

(注4) nd: 不検出

調査対象物質	地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値	報告時
				検体1	検出下限値
[4] 2,4-ジクロロ-1-ニトロベンゼン 初期環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 0/21(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 0/21(欠測等: 0) 検出範囲: nd 検出下限値範囲: 4.2~22 検出下限値: 22 要求検出下限値: 25	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	nd	5.8
		2	十勝川すずらん大橋 (帯広市)	nd	5.8
	仙台市	3	天塩川恩根内大橋 (美深町)	nd	5.8
		4	広瀬川広瀬大橋 (仙台市)	nd	4.2
	秋田県	5	秋田運河 (秋田市)	nd	4.2
	千葉県	6	養老川浅井橋 (市原市)	nd	4.2
	東京都	7	荒川河口 (江東区)	nd	4.2
		8	隅田川河口 (港区)	nd	4.2
	横浜市	9	横浜港	nd	4.2
	石川県	10	犀川河口 (金沢市)	nd	22
	愛知県	11	名古屋港 潮見ふ頭西	nd	4.2
	滋賀県	12	琵琶湖南比良沖中央	nd	4.4
		13	琵琶湖唐崎沖中央	nd	4.4
	大阪市	14	大阪港	nd	4.2
	山口県	15	徳山湾	nd	5.8
		16	萩沖	nd	5.8
	香川県	17	高松港	nd	4.2
	福岡県	18	大牟田沖	nd	17
		19	雷山川加布羅橋 (糸島市)	nd	17
	北九州市	20	洞海湾	nd	5.8
	熊本県	21	緑川平木橋 (宇土市)	nd	4.2
[5] N,N-ジシクロヘキシルアミン 初期環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 3/19(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 3/19(欠測等: 0) 検出範囲: nd~37 検出下限値範囲: 3.1~17 検出下限値: 17 要求検出下限値: 32	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	※5.4	3.1
	秋田県	2	秋田運河 (秋田市)	nd	3.1
	栃木県	3	田川給分地区頭首工 (宇都宮市)	nd	3.1
	千葉県	4	養老川浅井橋 (市原市)	28	3.1
	東京都	5	荒川河口 (江東区)	nd	3.1
		6	隅田川河口 (港区)	nd	3.1
	横浜市	7	横浜港	37	3.1
		8	鶴見川亀の子橋 (横浜市)	nd	3.1
	川崎市	9	川崎港京浜運河千島町地先	nd	3.1
	富山県	10	黒瀬川石田橋 (黒部市)	nd	3.1
	愛知県	11	名古屋港 潮見ふ頭西	nd	3.1
	三重県	12	四日市港	25	3.1
	大阪府	13	大和川河口 (堺市)	nd	3.1
	神戸市	14	神戸港中央	nd	17
	和歌山県	15	和歌山下津港(北港区)	※12	3.1
	岡山県	16	笹ヶ瀬川笹ヶ瀬橋 (岡山市)	nd	3.1
	山口県	17	徳山湾	※6.6	3.1
	徳島県	18	新町川新町橋 (徳島市)	※4.3	3.1
	大分県	19	大分川河口 (大分市)	※4.1	3.1
[6] 2,4-ジニトロアニリン 初期環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 0/21(欠測等: 2) 検体ベース検出頻度: 0/21(欠測等: 2) 検出範囲: nd 検出下限値範囲: 4.7~150 検出下限値: 150 要求検出下限値: 960	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	nd	7.2
		2	十勝川すずらん大橋 (帯広市)	nd	7.2
		3	天塩川恩根内大橋 (美深町)	nd	7.2
		4	苫小牧港	nd	7.2
		5	室蘭港	nd	7.2
	宮城県	6	迫川三ツ屋橋 (登米市)	nd	4.7
		7	白石川さくら歩道橋 (柴田町)	nd	4.7
	秋田県	8	秋田運河 (秋田市)	nd	4.7
	千葉県	9	養老川浅井橋 (市原市)	nd	4.7
	東京都	10	荒川河口 (江東区)	nd	4.7
		11	隅田川河口 (港区)	nd	4.7
	横浜市	12	横浜港	---	---
		13	鶴見川亀の子橋 (横浜市)	---	---
	石川県	14	犀川河口 (金沢市)	nd	150
	愛知県	15	名古屋港潮見ふ頭西	nd	4.7
	大阪府	16	大和川河口 (堺市)	nd	4.7
	神戸市	17	神戸港中央	nd	4.7
	和歌山県	18	紀の川河口紀の川大橋 (和歌山市)	nd	7.2
	山口県	19	徳山湾	nd	7.2
		20	萩沖	nd	7.2
	福岡県	21	大牟田沖	nd	39
	福岡県	22	雷山川加布羅橋 (糸島市)	nd	39
	北九州市	23	洞海湾	nd	7.2

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。
 (注2) ---: 欠測等
 (注3) 「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体
 (注4) nd: 不検出
 (注5) ※: 参考値(調査対象物質ごとに統一して設定した「検出下限値」未満ではあるが、各地点ごとの調査精度に依存する「報告時検出下限値」以上として定量的に検出された値であるため、参考として記載した。統計処理には数値としては用いていない。)

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値	報告時 検出下限値
				検体1	
[7] ジメチルジスルフィド (別名:ジメチルジスルファン) 初期環境調査・水質(単位:ng/L) 地点ベース検出頻度:12/17(欠測等:0) 検体ベース検出頻度:12/17(欠測等:0) 検出範囲:nd~16 検出下限値範囲:0.66~3.4 検出下限値:3.4 要求検出下限値:19,000	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋(石狩市)	※2.4	0.66
	秋田県	2	秋田運河(秋田市)	4.2	0.66
	山形県	3	最上川河口(酒田市)	3.9	0.66
	千葉県	4	市原・姉崎海岸	5.2	0.66
	東京都	5	荒川河口(江東区)	※2.1	0.66
		6	隅田川河口(港区)	7.3	0.66
	横浜市	7	横浜港	7.0	0.66
		8	鶴見川亀の子橋(横浜市)	16	0.66
	新潟県	9	信濃川下流(新潟市)	nd	3.4
	愛知県	10	名古屋港潮見ふ頭西	9.9	0.66
	名古屋	11	堀川港新橋(名古屋市)	11	0.66
	大阪府	12	大和川河口(堺市)	6.8	0.66
	神戸市	13	神戸港中央	※2.4	0.66
	和歌山県	14	紀の川河口紀の川大橋(和歌山市)	3.4	0.66
	山口県	15	徳山湾	5.6	0.66
	福岡市	16	博多湾	5.1	0.66
	大分県	17	大分川河口(大分市)	nd	0.66
[8-1] 1-ナフトール (別名:α-ナフトール) 初期環境調査・水質(単位:ng/L) 地点ベース検出頻度:3/20(欠測等:0) 検体ベース検出頻度:3/20(欠測等:0) 検出範囲:nd~2.7 検出下限値範囲:2.4~2.6 検出下限値:2.6 要求検出下限値:-	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋(石狩市)	nd	2.4
		2	十勝川すずらん大橋(帯広市)	2.6	2.4
		3	天塩川恩根内大橋(美深町)	nd	2.4
		4	苫小牧港	nd	2.4
	岩手県	5	豊沢川(花巻市)	nd	2.4
	宮城県	6	迫川二ツ屋橋(登米市)	nd	2.4
		7	白石川さくら歩道橋(柴田町)	nd	2.4
	秋田県	8	秋田運河(秋田市)	nd	2.4
	埼玉県	9	荒川秋ヶ瀬取水堰(志木市)	nd	2.4
	千葉県	10	養老川浅井橋(市原市)	2.7	2.4
	東京都	11	荒川河口(江東区)	nd	2.4
		12	隅田川河口(港区)	2.6	2.4
	横浜市	13	横浜港	nd	2.4
	静岡県	14	仿僧川長野橋(磐田市)	nd	2.4
	京都府	15	宮津港	nd	2.6
	大阪府	16	大和川河口(堺市)	nd	2.4
	大阪市	17	大阪港	nd	2.4
	岡山県	18	水島沖	nd	2.6
		19	笹ヶ瀬川笹ヶ瀬橋(岡山市)	nd	2.6
	北九州市	20	洞海湾	nd	2.4
[8-2] 2-ナフトール (別名:β-ナフトール) 初期環境調査・水質(単位:ng/L) 地点ベース検出頻度:2/20(欠測等:0) 検体ベース検出頻度:2/20(欠測等:0) 検出範囲:nd~210 検出下限値範囲:1.1~2.3 検出下限値:2.3 要求検出下限値:400	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋(石狩市)	nd	2.3
		2	十勝川すずらん大橋(帯広市)	nd	2.3
		3	天塩川恩根内大橋(美深町)	nd	2.3
		4	苫小牧港	nd	2.3
	岩手県	5	豊沢川(花巻市)	nd	2.3
	宮城県	6	迫川二ツ屋橋(登米市)	nd	2.3
		7	白石川さくら歩道橋(柴田町)	nd	2.3
	秋田県	8	秋田運河(秋田市)	nd	2.3
	埼玉県	9	荒川秋ヶ瀬取水堰(志木市)	nd	2.3
	千葉県	10	養老川浅井橋(市原市)	nd	2.3
	東京都	11	荒川河口(江東区)	nd	2.3
		12	隅田川河口(港区)	nd	2.3
	横浜市	13	横浜港	nd	2.3
	静岡県	14	仿僧川長野橋(磐田市)	210	2.3
	京都府	15	宮津港	nd	1.1
	大阪府	16	大和川河口(堺市)	nd	2.3
	大阪市	17	大阪港	nd	2.3
	岡山県	18	水島沖	nd	1.1
		19	笹ヶ瀬川笹ヶ瀬橋(岡山市)	2.9	1.1
	北九州市	20	洞海湾	nd	2.3

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、

「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。

(注2) 「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

(注3) nd: 不検出

(注4) ※: 参考値(調査対象物質ごとに統一して設定した「検出下限値」未満ではあるが、各地点ごとの調査精度に依存する「報告時検出下限値」以上として定量的に検出された値であるため、参考として記載した。統計処理には数値としては用いていない。)

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値	報告時
				検体1	検出下限値
[9] 1-ニトロビレン 初期環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 0/22(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 0/22(欠測等: 0) 検出範囲: nd 検出下限値範囲: 0.15~0.18 検出下限値: 0.18 要求検出下限値: 0.6	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋(石狩市)	nd	0.15
		2	十勝川すずらん大橋(帯広市)	nd	0.15
		3	天塩川恩根内大橋(美深町)	nd	0.15
		4	苫小牧港	nd	0.15
		5	室蘭港	nd	0.15
	岩手県	6	豊沢川(花巻市)	nd	0.18
	秋田県	7	秋田運河(秋田市)	nd	0.15
	山形県	8	最上川河口(酒田市)	nd	0.18
	千葉県	9	養老川浅井橋(市原市)	nd	0.18
	東京都	10	荒川河口(江東区)	nd	0.15
		11	隅田川河口(港区)	nd	0.15
	横浜市	12	横浜港	nd	0.15
	愛知県	13	名古屋港潮見ふ頭西	nd	0.18
	名古屋市	14	堀川港新橋(名古屋市)	nd	0.18
	三重県	15	四日市港	nd	0.18
	大阪府	16	大和川河口(堺市)	nd	0.15
	兵庫県	17	姫路沖	nd	0.15
	岡山県	18	水島沖	nd	0.15
	山口県	19	徳山湾	nd	0.15
	福岡県	20	大牟田沖	nd	0.18
		21	雷山川加布羅橋(糸島市)	nd	0.18
	北九州市	22	洞海湾	nd	0.15
[10] 2-ビニルピリジン 初期環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 0/20(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 0/20(欠測等: 0) 検出範囲: nd 検出下限値範囲: 5.5~6.1 検出下限値: 6.1 要求検出下限値: 650	北海道	1	苫小牧港	nd	5.5
	宮城県	2	迫川二ツ屋橋(登米市)	nd	5.5
		3	白石川さくら歩道橋(柴田町)	nd	5.5
		4	秋田運河(秋田市)	nd	5.5
	茨城県	5	利根川河口かもめ大橋(神栖市)	nd	5.5
	千葉県	6	養老川浅井橋(市原市)	nd	5.5
	東京都	7	荒川河口(江東区)	nd	5.5
		8	隅田川河口(港区)	nd	5.5
	横浜市	9	横浜港	nd	5.5
		10	鶴見川亀の子橋(横浜市)	nd	5.5
	川崎市	11	多摩川河口(川崎市)	nd	5.5
	石川県	12	犀川河口(金沢市)	nd	6.1
	静岡県	13	天竜川(磐田市)	nd	5.5
	愛知県	14	名古屋港潮見ふ頭西	nd	5.5
	大阪府	15	大和川河口(堺市)	nd	5.5
	神戸市	16	神戸港中央	nd	5.5
	山口県	17	徳山湾	nd	5.5
	香川県	18	高松港	nd	6.1
	愛媛県	19	沢津漁港	nd	5.5
	福岡市	20	博多湾	nd	5.5
[11] 4-ビニル-1-シクロヘキセン 初期環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 0/18(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 0/18(欠測等: 0) 検出範囲: nd 検出下限値範囲: 11~47 検出下限値: 47 要求検出下限値: 920	北海道	1	十勝川すずらん大橋(帯広市)	nd	11
	秋田県	2	秋田運河(秋田市)	nd	11
	茨城県	3	利根川河口かもめ大橋(神栖市)	nd	11
	千葉県	4	市原・姉崎海岸	nd	11
	東京都	5	荒川河口(江東区)	nd	11
		6	隅田川河口(港区)	nd	11
	横浜市	7	横浜港	nd	11
		8	鶴見川亀の子橋(横浜市)	nd	11
	川崎市	9	多摩川河口(川崎市)	nd	11
	静岡県	10	清水港	nd	11
	三重県	11	四日市港	nd	47
	滋賀県	12	琵琶湖唐崎沖中央	nd	11
	京都府	13	宮津港	nd	11
	大阪府	14	大和川河口(堺市)	nd	11
	神戸市	15	神戸港中央	nd	11
	岡山県	16	水島沖	nd	47
		17	笹ヶ瀬川笹ヶ瀬橋(岡山市)	nd	47
	福岡市	18	博多湾	nd	11

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、

「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。

(注2) 「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

(注3) nd: 不検出

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値	報告時	
				検体1	検出下限値	
[12] ビリジン 初期環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 12/21(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 12/21(欠測等: 0) 検出範囲: nd~2,300 検出下限値範囲: 4.0~26 検出下限値: 19 要求検出下限値: 20	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋(石狩市)	nd	11	
		2	十勝川すずらん大橋(帯広市)	※14	11	
		3	天塩川恩根内大橋(美深町)	nd	11	
	秋田県	4	秋田運河(秋田市)	※18	11	
		山形県	5	村山野川最上川合流前(東根市)	2,300	4.0
	福島県		6	藤原川島橋(いわき市)	67	11
		埼玉県	7	荒川秋ヶ瀬取水堰(志木市)	41	11
	千葉県		8	市原・姉崎海岸	41	11
			9	養老川浅井橋(市原市)	※14	11
	東京都		10	荒川河口(江東区)	43	11
			11	隅田川河口(港区)	48	11
	横浜市	12	横浜港	44	11	
		川崎市	13	多摩川河口(川崎市)	130	26
	14		川崎港京浜運河扇町地先	230	26	
	15		川崎港京浜運河千鳥町地先	420	26	
	石川県	16	犀川河口(金沢市)	nd	19	
		愛知県	17	逢妻川境大橋(刈谷市)	※14	11
	名古屋		18	堀川港新橋(名古屋市)	79	11
		大阪府	19	大和川河口(堺市)	29	11
	大阪市		20	大阪港	65	11
		香川県	21	高松港	nd	5.3
[14] 3-メチルビリジン 初期環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 6/18(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 6/18(欠測等: 0) 検出範囲: nd~31 検出下限値範囲: 4.3~12 検出下限値: 12 要求検出下限値: 2,000	北海道		1	石狩川河口石狩河口橋(石狩市)	nd	4.3
		宮城県	2	迫川二ツ屋橋(登米市)	nd	4.3
			3	白石川さくら歩道橋(柴田町)	nd	4.3
	秋田県	4	秋田運河(秋田市)	nd	4.3	
		千葉県	5	市原・姉崎海岸	※10	4.3
			6	養老川浅井橋(市原市)	nd	4.3
		東京都	7	荒川河口(江東区)	13	4.3
			8	隅田川河口(港区)	13	4.3
	横浜市	9	横浜港	16	4.3	
		石川県	10	犀川河口(金沢市)	nd	12
	愛知県		11	名古屋港潮見ふ頭西	31	4.3
		名古屋	12	堀川港新橋(名古屋市)	25	4.3
	大阪市		13	大川毛馬橋(大阪市)	nd	4.3
			14	大阪港	12	4.3
	岡山県	15	水島沖	※9.1	4.3	
		香川県	16	高松港	nd	9.1
	福岡県		17	博多湾	※10	4.3
		佐賀県	18	伊万里湾	nd	4.3
[15-1] りん酸(2-エチルヘキシル)ジフェニル 初期環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 1/21(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 1/21(欠測等: 0) 検出範囲: nd~1.4 検出下限値範囲: 0.32~0.66 検出下限値: 0.66 要求検出下限値: 15	北海道		1	石狩川河口石狩河口橋(石狩市)	nd	0.66
		2	十勝川すずらん大橋(帯広市)	nd	0.66	
		3	天塩川恩根内大橋(美深町)	nd	0.66	
	札幌市	4	豊平川中沼(札幌市)	nd	0.37	
		5	新川第一新川橋(札幌市)	1.4	0.37	
	秋田県	6	秋田運河(秋田市)	nd	0.66	
		茨城県	7	利根川河口かもめ大橋(神栖市)	nd	0.66
	東京都		8	荒川河口(江東区)	※0.58	0.32
			9	隅田川河口(港区)	※0.46	0.32
	横浜市	10	横浜港	nd	0.66	
		川崎市	11	多摩川河口(川崎市)	nd	0.66
	静岡県		12	天竜川(磐田市)	nd	0.66
		名古屋	13	堀川港新橋(名古屋市)	nd	0.66
			14	天白川天白橋(名古屋市)	nd	0.66
		滋賀県	15	琵琶湖南比良沖中央	nd	0.66
			16	琵琶湖唐崎沖中央	nd	0.66
	大阪市	17	大川毛馬橋(大阪市)	nd	0.66	
			18	大阪港	nd	0.66
	兵庫県	19	姫路沖	nd	0.66	
		徳島県	20	新町川新町橋(徳島市)	nd	0.66
	熊本県		21	浦川一部橋(荒尾市)	nd	0.66

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、

「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。

(注2) 「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここの集計の対象から除外された検体

(注3) nd: 不検出

(注4) ※: 参考値(調査対象物質ごとに統一して設定した「検出下限値」未満ではあるが、各地点ごとの調査精度に依存する「報告時検出下限値」以上として定量的に検出された値であるため、参考として記載した。統計処理には数値としては用いていない。)

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値	報告時 検出下限値
				検体1	
[15-2] リン酸ジ-n-ブチル=フェニル 初期環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 2/21(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 2/21(欠測等: 0) 検出範囲: nd~2.1 検出下限値範囲: 0.081~0.60 検出下限値: 0.60 要求検出下限値: 26	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	0.96	0.60
		2	十勝川すずらん大橋 (帯広市)	2.1	0.60
		3	天塩川恩根内大橋 (美深町)	nd	0.60
	札幌市	4	豊平川中沼 (札幌市)	nd	0.081
		5	新川第一新川橋 (札幌市)	nd	0.081
	秋田県	6	秋田運河 (秋田市)	nd	0.58
	茨城県	7	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd	0.58
	東京都	8	荒川河口 (江東区)	nd	0.47
		9	隅田川河口 (港区)	nd	0.47
	横浜市	10	横浜港	nd	0.58
	川崎市	11	多摩川河口 (川崎市)	nd	0.58
	静岡県	12	天竜川 (磐田市)	nd	0.58
	名古屋市	13	堀川港新橋 (名古屋市)	nd	0.58
		14	天白川天白橋 (名古屋市)	nd	0.58
	滋賀県	15	琵琶湖南比良沖中央	nd	0.58
		16	琵琶湖唐崎沖中央	nd	0.58
	大阪市	17	大川毛馬橋 (大阪市)	nd	0.58
		18	大阪港	nd	0.58
	兵庫県	19	姫路沖	nd	0.58
	徳島県	20	新町川新町橋 (徳島市)	nd	0.58
	熊本県	21	浦川一部橋 (荒尾市)	nd	0.58
[15-3] リン酸トリフェニル 初期環境調査・水質(単位: ng/L) 地点ベース検出頻度: 3/18(欠測等: 3) 検体ベース検出頻度: 3/18(欠測等: 3) 検出範囲: nd~24 検出下限値範囲: 3.6~11 検出下限値: 11 要求検出下限値: 50	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋 (石狩市)	---	---
		2	十勝川すずらん大橋 (帯広市)	---	---
		3	天塩川恩根内大橋 (美深町)	---	---
	札幌市	4	豊平川中沼 (札幌市)	※4.8	3.7
		5	新川第一新川橋 (札幌市)	※9.1	3.7
	秋田県	6	秋田運河 (秋田市)	nd	3.6
	茨城県	7	利根川河口かもめ大橋 (神栖市)	nd	3.6
	東京都	8	荒川河口 (江東区)	nd	11
		9	隅田川河口 (港区)	18	11
	横浜市	10	横浜港	nd	3.6
	川崎市	11	多摩川河口 (川崎市)	nd	3.6
	静岡県	12	天竜川 (磐田市)	nd	3.6
	名古屋市	13	堀川港新橋 (名古屋市)	24	3.6
		14	天白川天白橋 (名古屋市)	※5.7	3.6
	滋賀県	15	琵琶湖南比良沖中央	nd	3.6
		16	琵琶湖唐崎沖中央	nd	3.6
	大阪市	17	大川毛馬橋 (大阪市)	※9.7	3.6
		18	大阪港	nd	3.6
	兵庫県	19	姫路沖	nd	3.6
	徳島県	20	新町川新町橋 (徳島市)	22	3.6
	熊本県	21	浦川一部橋 (荒尾市)	nd	3.6

(注1) 「検出頻度 (地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数 (欠測等は除く) を、「検出頻度 (検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数 (欠測等は除く) をそれぞれ意味する。
 (注2) ---: 欠測等
 (注3) 「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体
 (注4) nd: 不検出
 (注5) ※: 参考値 (調査対象物質ごとに統一して設定した「検出下限値」未満ではあるが、各地点ごとの調査精度に依存する「報告時検出下限値」以上として定量的に検出された値であるため、参考として記載した。統計処理には数値としては用いていない。)

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値			報告時 検出下限値
				検体1	検体2	検体3	
[13] フルオランテン 初期環境調査・底質(単位：ng/g-dry) 地点ベース検出頻度：21/21(欠測等：0) 検体ベース検出頻度：62/62(欠測等：0) 検出範囲：2.2～2,300 検出下限値範囲：0.25～4.6 検出下限値：0.86 要求検出下限値：100	北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	28	64	45	3.6
		2	苫小牧港	170	110	130	4.6
		3	室蘭港※※	1,500	2,300		3.0
	岩手県	4	豊沢川（花巻市）	2.3	2.4	2.2	0.34
	秋田県	5	秋田運河（秋田市）	81	86	85	0.33
	千葉県	6	市原・姉崎海岸	71	70	70	0.35
	東京都	7	荒川河口（江東区）	160	170	160	0.66
		8	隅田川河口（港区）	280	280	280	0.86
	横浜市	9	横浜港	210	230	220	0.73
	新潟県	10	信濃川下流（新潟市）	44	44	44	0.25
	石川県	11	犀川河口（金沢市）	100	100	100	0.28
	長野県	12	諏訪湖湖心	33	36	35	0.33
	愛知県	13	名古屋港 潮見ふ頭西	1,000	1,100	1,100	0.83
	三重県	14	四日市港	98	98	100	0.36
	京都府	15	宮津港	8.8	7.4	9.3	0.25
	大阪府	16	大和川河口（堺市）	110	110	110	0.37
	神戸市	17	神戸港中央	410	420	420	0.34
	和歌山県	18	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	8.9	18	3.5	2.5
	山口県	19	徳山湾	61	62	61	0.35
	香川県	20	高松港	200	210	210	0.34
	北九州市	21	洞海湾	1,700	1,700	1,700	0.63

(注1) 「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠測等は除く）を、

「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠測等は除く）をそれぞれ意味する。

(注2) 「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここの集計の対象から除外された検体

(注3) ※※：1地点ごとに3検体の測定を行うこととしているが、室蘭港は2検体のみの測定であった。

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値			報告時 検出下限値
				検体1	検体2	検体3	
[9] 1-ニトロピレン 初期環境調査・大気(単位: ng/m ³) 地点ベース検出頻度: 0/13(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 0/39(欠測等: 0) 検出範囲: nd 検出下限値範囲: 0.11 検出下限値: 0.11 要求検出下限値: 0.5	北海道	1	北海道立総合研究機構環境科学研究センター (札幌市)	nd	nd	nd	0.11
	仙台市	2	榴岡公園(仙台市)	nd	nd	nd	0.11
	千葉県	3	市原岩崎西一般環境大気測定局(市原市)	nd	nd	nd	0.11
	東京都	4	東京都環境科学研究所(江東区)	nd	nd	nd	0.11
			小笠原父島(小笠原村)	nd	nd	nd	0.11
	神奈川県	6	神奈川県環境科学センター(平塚市)	nd	nd	nd	0.11
	石川県	7	石川県保健環境センター(金沢市)	nd	nd	nd	0.11
	長野県	8	長野県環境保全研究所(長野市)	nd	nd	nd	0.11
	名古屋市	9	千種区平和公園(名古屋市)	nd	nd	nd	0.11
	京都市	10	京都市衛生環境研究所(京都市)	nd	nd	nd	0.11
	山口県	11	山口県環境保健センター(山口市)	nd	nd	nd	0.11
	香川県	12	香川県立総合水泳プール(高松市)	nd	nd	nd	0.11
	大分県	13	大分市立三佐小学校(大分市)	nd	nd	nd	0.11

(注1) 「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠測等は除く)を、

「検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠測等は除く)をそれぞれ意味する。

(注2) 「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここの集計の対象から除外された検体

(注3) nd: 不検出